

播磨町の水道

町では、住民参加のまちづくりをより一層進めるため、皆さんからご意見やご提言をいただき町政モニター事業を行っています。
平成20年度町政モニターアンケートでは、水道事業について、144人のモニター員にアンケート用紙をお届けし、135人(93・8%)の方からの回答をいただきました。
アンケート結果とあわせて、播磨町の水道を紹介します。

Q 播磨町の水道の水源を知っていますか

知っている 46%
知らなかった 54%

【播磨町の水源】

17カ所の深井戸(約180m)から汲み上げた井戸水を、浄水場で安心して飲めるきれいな水に処理し供給しています。
全体の9割は地下水であり、残りの1割はダム湖を水源とする水道水が神戸市西区の神出浄水場(原施設)から送られてきます。

Q 水道事業が独立採算であることを知っていますか

知っている 39%
知らない 61%

【水道事業は地方公営企業】

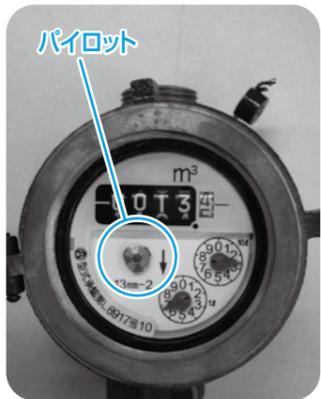
水道事業は、独立採算で事業を運営しており、工事を含め事業に必要な経費はすべて皆さんからいただく水道料金でまかなっています。

Q 漏水の確認方法を知っていますか

知っている 34%
知らなかった 66%

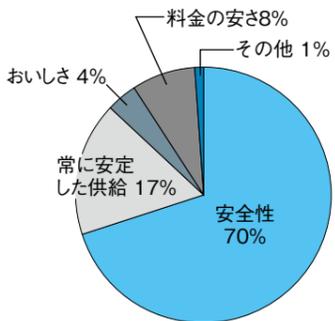
【漏水の確認方法】

漏水していないときは、蛇口をすべて閉めていれば、水道メーターのパイロット(銀色の円盤状のもの)は全く動きません。少しでも回転している場合は、メーターより住居側のどこかで漏水しているものと考えられます。漏水箇所としては、水道管のほか、トイレ、給湯器などがあります。



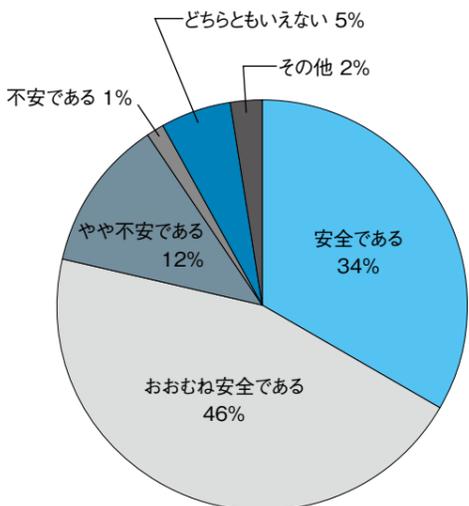
Q 水道水にもっとも期待することは何ですか

安全性 70%
天災・事故などにかかわらず、常に安定供給すること 17%
おいしさ 4%
料金の安さ 8%
その他 1%



Q 播磨町の水道の安全性について、どのようにお考えですか

安全である 34%
おおむね安全である 46%
やや不安である 12%
不安である 1%
どちらともいえない 5%
その他 2%



【水道水の安全性について】

水道水に最も期待することの中で「安全性」と回答された方が70%と高くなっています。また、安全性についての回答の中で「安全である」「おおむね安全である」と答えた割合が80%と多くなっています。今後も水源監視、水質検査体制をより強化し、水道水の安全性の向上に努めます。

播磨町の水はどんなの？

※旧厚生省が立ち上げたおいしい水研究会「おいしい水の要件」より

水質項目	おいしい水の要件	播磨町の水(平成19年度平均)	備考
蒸発残留物	30~200mg/l	120mg/l	ミネラルの含有量を示し、適度に含まれるとコクのあるまろやかな味となります
カルシウム、マグネシウム(硬度)	10~100mg/l	32mg/l	数値が低いとクセがないが、高いと好き嫌いができます。また、マグネシウムが多いと苦味が増します
遊離炭酸	3~30mg/l	6mg/l	炭酸ガスの含有量を示し、さわやかな味を与えますが、多く含まれると刺激が強くなります
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/l以下	0.4mg/l	有機物量を示し、多いと消毒用塩素の量も多くなる影響から水の味を損ないます
臭気強度(TON)	3以下	1未満	水源の状況により、様々な臭いがあると不快感があります
残留塩素	0.4mg/l程度以下	0.22mg/l	塩素はわずかに含まれている場合は気にならないが、濃度が高くなると水がカルキ臭くなるため水の味を損ないます
水温	20℃以下	19.1℃	夏場は10度以下、冬場は15度以下が飲むのに快適な温度といわれています

▼問い合わせ
○町政モニターについて
企画グループ ☎079(435)0356
○水道事業について
水道グループ ☎079(435)2379

Q 水道料金の計算方法を知っていますか

知っている 60%
知らなかった 40%

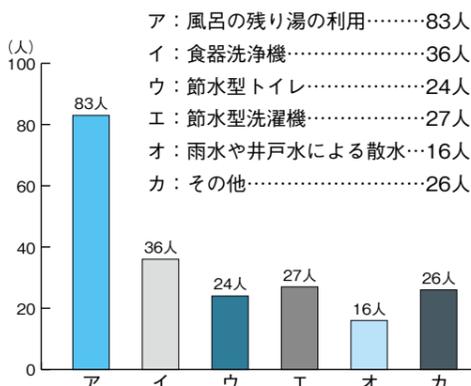
【計算方法】

播磨町の水道料金は、水道管の口径別に定められています。2カ月ごとに検針を行い、「基本料金」と使った量に応じてかかる「従量料金」の合計により算出しています。

Q 節水のために何かご家庭で工夫をされていますか

節水を心掛けている 82%
特に何もしていない 18%

節水を心掛けている場合は、その内容を教えてください(複数回答可)



水道に関する町政モニターアンケートで
不満や疑問、ご意見を数多くいただきました。
その一部をQ&Aでご紹介します。



Q1 他市町に比べて水質は良い方でしょうか

A1 市町村によって水道水の水質、浄水処理の方法が異なりますので、単純に比較することはできませんが、播磨町は、主たる水源を深井戸からの取水とし、浄水場において安心して飲んで頂けるきれいな水に処理し供給しています。

Q2 おいしい地下水が塩素処理を行うことで味を損ねているイメージがありますが、塩素処理を行わない方法はありますか

A2 水道法により水道水について、塩素消毒をすることが義務づけられています。水道水は衛生的であり安全であることが重要であり、細菌の除去・汚染防止を行うために必要な消毒ですのでご理解ください。

Q3 水道施設の整備は補助金や税金が投入されて、維持・管理・運営は水道料金でまかなっているのでしょうか

A3 水道施設の整備や維持管理には、利用者の皆さんからいただく負担金や水道料金を財源に行います。目的・規模によっては補助金の対象となる事業もありますが、様々な条件があり受給するための条件に合致しなかったことから播磨町では補助金などの実績はありません。

Q7 緊急時でもいつも安定した水が確保できるようお願いします

A7 阪神・淡路大震災を教訓として水道施設の耐震化を順次進めております。また、万が一の際には、兵庫県と加古川市との連絡管から給水を受けられる体制をとるとともに、県下の市町との応援協定を締結し災害時に備えています。

Q8 現在使用している取水井は枯渇しないのか。もしそうなった場合における対応策は

A8 井戸にも寿命があり、良好なメンテナンスをしても将来的には枯渇することが考えられます。枯渇または水質異常が心配される場合は、再度井戸を掘り直し、水脈位置の変更による対策を検討します。

Q9 播磨町の水道水を100%井戸水にできませんか

A9 無理に井戸から取水しようとすると塩水化や枯渇の恐れがありますので、水源の一部を県からの用水供給としています。これは安定供給を第一に考え不測の事態に備えるためです。



Q4 播磨町の水道料金は県内では高いほうですか。安いほうですか

A4 県内の水道事業の中では平均よりもやや安価な部類に入ります。ただし、水道料金の算定方法は各事業体により様々です。使用水量によって料金も大きく異なりますので一概に比較はできません。

Q5 播磨町は井戸水のため、もっと料金が安く設定できるのでは

A5 播磨町では取水できる河川がありませんので、水源は地下水と県からの用水供給に頼らざるを得ません。現在17カ所の井戸を運転していますが、井戸を掘るための工事費や井戸の取水ポンプを動かすための電気料金などの維持管理にかかる費用が発生いたします。また、浄水場できれいな水にしてからご家庭へ送りますので、その費用も料金に反映されます。経営の効率化、経費削減に努めていますが、赤字が続いている状況でもあり、現状では料金を下げることが困難です。

Q6 今後、料金が値上がりするのではありますか

A6 現在の計画では、5年間は値上げを行う予定はありませんが、現状は赤字が続いておりまして、今後も引き続き経費の節減に努め、経営の安定化を図って参ります。



Q10 お風呂などに水垢のような白い付着物があります。水質について少し不安があります

A10 白い付着物は、水道水に含まれるミネラル成分（カルシウム、マグネシウムなど）です。播磨町は地下水を利用しているため、河川水に比べ多くのミネラルを含んでいます。ミネラルは人体に必要な栄養素であり、安全性に問題はありませんが。

Q11 お風呂やトイレなどの蛇口が腐食したようになっています。業者に相談すると「塩素が強いのではないかと」言われたので、それ以来、水道水は飲まないようになっています

A11 給湯器やポイラーまたは配管に使用している銅管の銅イオンが、水道水に含まれる残留塩素や塩素イオンに反応し、微量に溶出することにより蛇口が腐食したり、青黒いものが付着することがあります。一般的には銅は食品内にも含まれ、血を作る上で欠かすことのできない成分でもあり、日常生活での銅イオンの影響を心配する必要はありません。

その他、たくさんのご意見やご質問をいただいております。町ホームページにも掲載しておりますのでぜひご覧ください。

また、今回のモニターアンケートで頂戴しましたご意見は、今後の水道事業の発展に役立てたいと考えます。また、疑問に思うこと・確認したいことなどがございましたら、お気軽に水道グループまでご相談ください。

▼水道事業についての問い合わせ
水道グループ ☎079(435)2679

「点検商法」にご注意ください！

「役場のほうからきました」と語って、ご家庭を訪問して水道管や下水道管を点検・清掃する業者があります。「無償で点検します」と言いつつ、点検し、わずかな不良箇所を見つけて強引に修理を請求するトラブルが各地発生しています。

播磨町では、業者にそのような指示はしていませんので、ご注意ください。

※町が委託している水道業者は、播磨町が発行する身分証明書を携帯しています。ご不審な点がありましたら、身分証明書の提示を求めてください。

浄水場からの塩素流出により、住民の皆さまには大変ご心配をお掛けしました

9月16日(火)午前9時頃、北古田1丁目地内にある第3浄水場から、場外の排水路に水道水の消毒用塩素(通称カルキ)が流出する事故が発生しました。

原因は作業員のバルブの誤操作で生じたものであり、塩素約200リットルが流出しました。速やかに水道水による希釈および中和還元処理を実施し、被害の拡大防止策を行いました。約40リットルが排水路内に流出してしまいました。そのため、水路内の淡水魚への影響があり、約300匹の死骸を回収しました。

流出した消毒用塩素はこのページのQ2にある通り、水道水の消毒に用いている薬剤で、原液を直接飲料しない限り人体への影響はありません。

しかし、この事故により住民の皆さまには、大変ご心配をお掛けしました。心よりお詫言申し上げます。今後は、このような事故を再発させないよう安全教育を実施し、住民の信頼に応える水道事業の推進に努めていきます。

播磨町夏まつり会場で『きき水』を実施



水道水、市販のミネラルウォーター(軟水と硬水)、の3種類を飲み比べて、どれが播磨町の水道水かをあてるコーナーを夏まつり会場に設けました。ミネラルウォーターとの区別が難しかった様子です。

水を飲み比べた感想として、水道水を「おいしい」と答えた方は、全体の40%以上で、ミネラルウォーターの結果とほぼ同じでした。それだけ、水道水をおいしいと感じる人が多くいました。

※アンケート結果については町ホームページで紹介しています。

水の飲み比べ

